

# 貸借対照表

2022年6月30日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	3,494,045	2,753,985	740,060
労働金庫	949,333	1,203,453	△ 254,120
流動資産合計	4,443,378	3,957,438	485,940
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	22,602,630	22,602,630	0
基本財産合計	22,602,630	22,602,630	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
建物	9,746,693	11,229,120	△ 1,482,427
建物付属設備	1,368,472	1,239,261	129,211
器具備品	9	9	0
出資	2,021,000	2,021,000	0
その他固定資産合計	13,136,174	14,489,390	△ 1,353,216
固定資産合計	35,738,804	37,092,020	△ 1,353,216
資産合計	40,182,182	41,049,458	△ 867,276
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
預り金	1,435,200	435,200	1,000,000
未払金	0	1,510,000	△ 1,510,000
流動負債合計	1,435,200	1,945,200	△ 510,000
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,435,200	1,945,200	△ 510,000
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
受取寄付金	22,602,630	22,602,630	0
指定正味財産合計	22,602,630	22,602,630	0
(うち基本財産への充当額)	( 22,602,630 )	( 22,602,630 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	16,144,352	16,501,628	△ 357,276
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	38,746,982	39,104,258	△ 357,276
負債及び正味財産合計	40,182,182	41,049,458	△ 867,276

貸借対照表内訳書

2022年6月30日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
I. 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金					
労働金庫	0	0	3,494,045		3,494,045
金沢信用金庫	0	0	949,333		949,333
流動資産合計	0	0	4,443,378	0	4,443,378
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
土地	0	0	22,602,630	0	22,602,630
基本財産合計	0	0	22,602,630	0	22,602,630
(2) 特定資産					
特定資産合計	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産					
建物	779,735	0	8,966,958	0	9,746,693
建物付属設備	109,478	0	1,258,994	0	1,368,472
器具備品	1	0	8	0	9
出資金	0		2,021,000	0	2,021,000
その他固定資産合計	889,214	0	12,246,960	0	13,136,174
固定資産合計	889,214	0	34,849,590	0	35,738,804
資産合計	889,214	0	39,292,968	0	40,182,182
II. 負債の部					
1. 流動負債					
預り金	0	0	1,435,200	0	1,435,200
流動負債合計	0	0	1,435,200	0	1,435,200
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	0	0	1,435,200	0	1,435,200
III. 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
受取寄付金	0	0	22,602,630	0	22,602,630
指定正味財産合計	0	0	22,602,630	0	22,602,630
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 22,602,630 )	( 0 )	( 22,602,630 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産					
一般正味財産合計	889,214	0	15,255,138		16,144,352
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	889,214	0	37,857,768	0	38,746,982
負債及び正味財産合計	889,214	0	39,292,968	0	40,182,182

# 正味財産増減計算書

2021年7月1日から2022年6月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
会館使用料	149,833	173,646	△ 23,813
会館賃貸料	12,870,406	11,751,616	1,118,790
雑収益			
受取利息	32,237	48,288	△ 16,051
雑収入	75,600	132,002	△ 56,402
経常収益計	13,128,076	12,105,552	1,022,524
(2) 経常費用			
事業費	5,446,942	5,278,917	168,025
支払寄付金	100,000	100,000	0
警備委託費	2,054,400	2,050,400	4,000
通信運搬費	53,825	53,755	70
消耗品費	37,126	48,251	△ 11,125
ガス水道費	13,186	14,056	△ 870
電気料	433,592	353,069	80,523
燃料費	128,920	91,520	37,400
営繕費	637,598	620,528	17,070
清掃費	688,512	666,512	22,000
租税公課	530,280	459,600	70,680
雑費	119,096	138,953	△ 19,857
建物減価償却費	592,971	592,971	0
建物付属設備減価償却費	57,436	53,759	3,677
器具備品減価償却費	0	35,543	△ 35,543
管理費	8,038,410	7,786,374	252,036
警備委託費	3,081,600	3,075,600	6,000
通信運搬費	80,737	80,633	104
消耗品費	55,689	72,376	△ 16,687
ガス水道費	19,779	21,085	△ 1,306
電気料	650,388	529,603	120,785
燃料費	193,380	137,280	56,100
営繕費	956,396	930,792	25,604
清掃費	1,032,768	999,768	33,000
租税公課費	795,420	689,400	106,020
雑費	178,644	208,429	△ 29,785
支払会費	18,000	18,000	0
建物減価償却費	889,456	889,456	0
建物付属設備減価償却費	86,153	80,637	5,516
器具備品減価償却費	0	53,315	△ 53,315
経常費用計	13,485,352	13,065,291	420,061
評価損等調整前当期経常増減額	△ 357,276	△ 959,739	602,463
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 357,276	△ 959,739	602,463
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 357,276	△ 959,739	602,463
一般正味財産期首残高	16,501,628	17,461,367	△ 959,739
一般正味財産期末残高	16,144,352	16,501,628	△ 357,276
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	22,602,630	22,602,630	0
指定正味財産期末残高	22,602,630	22,602,630	0
III 正味財産期末残高	38,746,982	39,104,258	△ 357,276

# 正味財産増減計算書内訳表

2021年 7月 1日から2022年 6月30日まで

(単位：円)

科 目	継続事業会計			その他会計		法人会計	内部取引消去	合計
	福祉厚生事業	教育事業	小計	管理事業	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益								
会館使用料			0	149,833	149,833			149,833
会館賃貸料			0	12,870,406	12,870,406			12,870,406
雑収益								
受取利息						32,237		32,237
雑収入			0		0	75,600		75,600
経常収益計	0	0	0	13,020,239	13,020,239	107,837	0	13,128,076
(2) 経常費用								
事業費	100,000	1,069,387	1,169,387	4,277,555	4,277,555	0	0	5,446,942
支払寄付金	100,000	0	100,000	0	0			100,000
警備委託費		410,880	410,880	1,643,520	1,643,520			2,054,400
通信運搬費		10,765	10,765	43,060	43,060			53,825
消耗品費		7,425	7,425	29,701	29,701			37,126
ガス水道費		2,637	2,637	10,549	10,549			13,186
電気料		86,718	86,718	346,874	346,874			433,592
燃料費		25,784	25,784	103,136	103,136			128,920
営繕費		127,520	127,520	510,078	510,078			637,598
清掃費		137,702	137,702	550,810	550,810			688,512
租税公課		106,056	106,056	424,224	424,224			530,280
雑費		23,819	23,819	95,277	95,277			119,096
建物減価償却費		118,594	118,594	474,377	474,377			592,971
建物付属設備減価償却費		11,487	11,487	45,949	45,949			57,436
管理費	0	0	0	0	0	8,038,410	0	8,038,410
警備委託費			0		0	3,081,600		3,081,600
通信運搬費			0		0	80,737		80,737
消耗品費			0		0	55,689		55,689
ガス水道費			0		0	19,779		19,779
電気料			0		0	650,388		650,388
燃料費			0		0	193,380		193,380
営繕費			0		0	956,396		956,396
清掃費			0		0	1,032,768		1,032,768
租税公課費			0		0	795,420		795,420
雑費			0		0	178,644		178,644
支払会費			0		0	18,000		18,000
建物減価償却費			0		0	889,456		889,456
建物付属設備減価償却費			0		0	86,153		86,153
経常費用計	100,000	1,069,387	1,169,387	4,277,555	4,277,555	8,038,410	0	13,485,352
評価損等調整前当期経常増減額	△ 100,000	△ 1,069,387	△ 1,169,387	8,742,684	8,742,684	△ 7,930,573	0	△ 357,276
基本財産評価損益等			0		0			0
特定資産評価損益等			0		0			0
投資有価証券評価損益等			0		0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	100,000	1,081,929	1,181,929	△ 8,742,684	△ 8,742,684	7,560,755		0
当期一般正味財産増減額	0	12,542	12,542	0	0	△ 369,818	0	△ 357,276
一般正味財産期首残高	0	876,672	876,672	0	0	15,624,956	0	16,501,628
一般正味財産期末残高	0	889,214	889,214	0	0	15,255,138	0	16,144,352
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	22,602,630		22,602,630
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	22,602,630		22,602,630
III 正味財産期末残高	0	889,214	889,214	0	0	37,857,768	0	38,746,982

## 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法については定額法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	22,602,630	0	0	22,602,630
小 計	22,602,630	0	0	22,602,630
合 計	22,602,630	0	0	22,602,630

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	22,602,630	( 22,602,630 )	( 0 )	( - )
小 計	22,602,630	( 22,602,630 )	( 0 )	( - )
合 計	22,602,630	( 22,602,630 )	( 0 )	( - )

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	65,885,788	56,139,095	9,746,693
建物付属設備	38,288,892	36,920,420	1,368,472
器 具 備 品	2,536,225	2,536,216	9
合 計	106,710,905	95,595,731	11,115,174

## 附属明細書

財務諸表に対する注記に詳細を記載をしているため、省略

## 財産目録

2022年6月30日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金預金	現金 普通預金	手元保管 北陸労働金庫本店 金沢信用金庫桜橋支店	運転資金として 運転資金として 運転資金として	0 3,494,045 949,333
流動資産合計				4,443,378
<b>2. 固定資産</b>				
<b>(1) 基本財産</b>				
	土地	261.48㎡ 石川県金沢市兼六元町1-1	公益目的保有財産であり、公益事業施設に使用している。	22,602,630
基本財産合計				22,602,630
<b>(2) 特定財産</b>				
特定財産合計				0
<b>(3) その他固定資産</b>				
	建物 建物付属設備 器具備品 出資金	1304.2㎡ 石川県金沢市兼六元町1-1 石川県金沢市兼六元町1-1 石川県金沢市兼六元町1-1 北陸労働金庫	公益目的保有財産であり、公益事業施設に使用している。	9,746,693 1,368,472 9 2,021,000
その他の固定資産合計				13,136,174
固定資産合計				35,738,804
資産合計				40,182,182
<b>II 負債の部</b>				
<b>1. 流動負債</b>				
	預り金	会館屋上携帯電話基地局と電話代及びテナントの保証金	翌月分先払いしているため、保証金として預かる	1,435,200
流動負債合計				1,435,200
<b>2. 固定負債</b>				
固定負債合計				0
負債合計				1,435,200
正味財産				38,746,982

2022年8月17日（水曜日）

石川県金沢市兼六元町1番1号  
一般財団法人 北陸私鉄バス労働会館  
理事長 窪田正尚

## 事業報告書

当一般財団法人「北陸私鉄バス労働会館」は北陸地方の私鉄バス産業に働く労働者をはじめ、石川県下の産業ならびに労働に関する知識の啓発・福祉・教養の向上に努めてまいりました。

まず初めに今回の事業報告は（2021年7月1日から2022年6月30日）の一年間です。

収入では、本年度 13,128,076 円昨年度 12,105,552 円となり 1,022,524 円増益となっております。対比致しますと、108.45%

支出では、本年度 13,485,352 円昨年 13,065,291 円となり 420,061 円減となっております。対比致しますと、103.22% となっております。支出が増えた要因は光熱費全般적인と思われま

す。正味財産増減表では、2022年度 357,276 円の減となっております。

公益目的収支差額は、今年度は 1,169,387 円 公益目的収支差額の合計額は、10,405,449 円となっており、残額は 48,210,731 円。完了予定事業年度は、2058年3月31日は変更ありません。

労働者の若年層を中心に、広く門徒を開け、ホームページや私鉄北陸地連の窓口を設け、青年女性部の活動を根底とし一般の方々にも労働者の権利や教育、制度や組合活動を学ぶ機会を作り、労働者としての知識を学んでもらう事を目的として、セミナーを年間7回開催（新型コロナウイルスの関係で今年も一日開催を半日回開催としております）してまいりました。

また昨年と同額を石川県勤労者体育協会に10万円寄付し、スポーツ交流を通して労働者の福利厚生に寄与致しました

今後も当会館としての使命を果たしながら健全な事業として継続するための努力を重ねていきたいと考えております。



1. 会館運営にあたり、老朽化による修繕など極力経費節減に努めてまいりました。二階テナントは4月より入居が決まりました。

新型コロナウイルス対策として、入室時はアルコール除菌、マスクや三密を避け会議室は一席空けて、ソーシャルディスタンスを保ち、少し少ない人数にて運営してまいりました。

2. 青年女性部員に活動教育として、7回の講座開催を実施し予定でしたが、新型コロナウイルスで、第6回一日講座を半日開催とし、労働運動と青年女性活動や今後の労働活動の基礎を教育してきました。


	開催日	講座名	講師名	参加人数
1回	2021年 7月2日(金)	コロナ渦における私鉄産業の現状について	北陸地連書記長 西能 智之	28名
2回	2021年 9月10日(金)	私鉄産業と政治との繋がり、その重要性について	北陸会館 理事 南 弘樹	18名
3回	2021年 11月12日(金)	若者の離職率とその要因について	連合石川副事務局長 南 芳雄	18名
4回	2021年 12月10日(金)	私鉄総連の歴史から青年女性運動を学ぼう	北陸会館 監事 此木 宏昭	19名
5回	2022年 1月21日(金)	組織拡大と組織力強化の必要性	北陸会館 理事 的場 達也	30名
6回	2021年 2月18日(金)	私鉄総連の歴史と戦い方について 簡単な労働基本法 36協定とは	北陸地連書記長 西能 智之 北陸会館 理事 的場 達也	26名
7回	2022年 4月1日(金)	できてますか？ストレスチェック自分を守る方法	連合石川副事務局長 小水康史	17名

3. 石川県勤労者体育協会に10万円寄付し、労働者のスポーツ交流を通しまして労働者の福利厚生に寄与致しました。

2022年8月10日

一般財団法人北陸私鉄バス労働会館  
代表理事 窪田 正尚 殿

一般財団法人北陸私鉄バス労働会館

監事 此木 元昭 

## 監査報告書

私、監事は、2021年7月1日から2022年6月30日までの当法人の事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、法令等の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

私、監事は、理事及びその使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の調査を行い、当該事業年度の事業報告及びその附属明細書の妥当性を検討いたしました。さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書が、法令又は定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているかどうかについて監査を行った。

### 2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類及びその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上